

平成15年8月8日から10日の 台風10号による出水について (第三報)

情報は9月8日 9時現在のものを使用しています。

全道の被害状況

人的被害			住家被害		
区分	人数	市町村名	区分	戸数	主な市町村
死者	10	上士幌町5、門別町3、他2	全壊	16	新冠町4、門別町9、他1町
行方不明	1	日高町1	半壊	8	新冠町2、門別町6
負傷者	3	上士幌町1、新冠町1、他1	一部損壊	27	新冠町11、門別町15、他1町
避難者	7,245	門別町5848、他9町	床上浸水	126	平取町43、門別町34、他9町
避難勧告	7,166	門別町5848、他2町	床下浸水	371	門別町126、新冠町53、他14町

平成15年9月4日16時現在 北海道被害報告表より

被害状況	
農業関係	被災市町村数32、被災戸数2291戸、農作物被害面積10,668ha、被害額16,661百万円
水産関係	被災市町村数6、被災件数17件 (漁業被害額、漁具等被害額調査中)
林業関係	被災市町村数35、被災件数640件、被害額7,223百万円
公共土木施設(道・市町村)	被災件数1,021箇所、被害額44,062百万円 (平成15年8月29日12時現在)

公共土木施設を除き平成15年8月27日11時現在 北海道資料より

鷓川の出水状況

鷓川の出水は、平成4年、13年の出水と同規模の流量規模で、近年30年で3番目の大きさでした。浸水家屋1戸、浸水面積463haとなっています。(速報)室蘭開発建設部調べ、鷓川下流部

内水被害が発生した穂別町では1台の排水ポンプ車と照明車が稼働し、約8,300m³を排水し、内水被害を軽減しました。



排水ポンプ車による作業状況 (穂別町 河口から約41km 付近) 平成15年8月10日午前撮影



穂別町 穂別橋地点の出水状況(河口から約41km付近) 平成15年8月10日午前撮影

沙流川の出水の状況

今回の沙流川流域の48時間雨量は、既往最大の降雨量を大きく上回るものでした。家屋一部破損6戸、浸水家屋42戸、浸水面積318haとなっています。

(速報)室蘭開発建設部調べ、沙流川下流部

沙流川二風谷ダム下流部の状況

内水被害が発生した門別町では2台の排水ポンプ車と照明車が稼働し、約4万m³を排水し、内水被害を軽減しました。

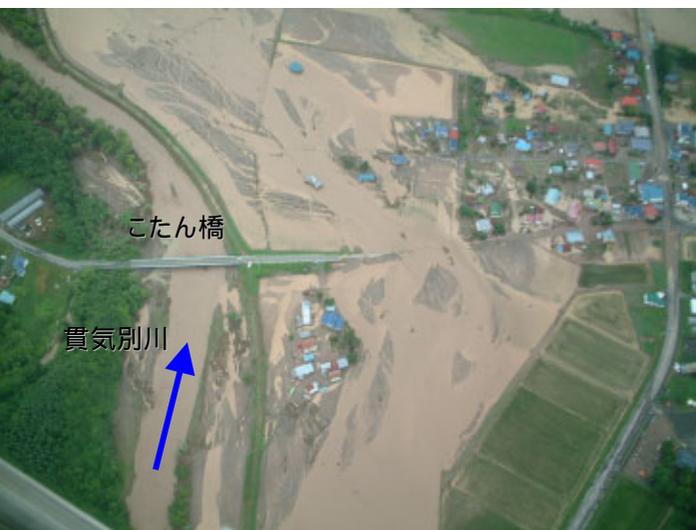


沙流川富川地区～河口部
平成15年8月10日午前撮影



栄町コンカン地区 水防活動(ポンプ排水)の状況
(河口から約3km) 平成15年8月9日夜間撮影

沙流川二風谷ダム上流部の状況



沙流川支川 額平川・貫気別川合流点付近(こたん橋)
平成15年8月10日午前撮影



沙流川支川 額平川アバシ橋被災状況
平成15年8月10日午前撮影

厚別川の出水状況

厚別川流域では、既往最大の記録的な豪雨が発生し(総降雨量356mm、最大時間雨量47mm(新和観測所))、川の水位が計画高水位を超え、破堤や溢水が発生しました。そのため、人的な被害や、家屋や農地の浸水被害など甚大な被害が発生しました。

また、流木が大量に発生しており、現在処理方法について検討しています。



厚別川 新冠町共栄地区 平成15年8月10日午前 北海道撮影



厚別川 比宇川合流点付近(道道 比宇厚賀停車場線)
平成15年8月10日午後 北海道撮影



厚別川 比宇川合流点付近
平成15年8月12日午前 北海道撮影

斜面の状況

1時間に30mmを超える強い雨が続き、広い範囲で山の斜面が崩れ、道路や河川まで土砂が大量に流出しました。



厚別川上流域の崩壊地の状況
平成15年8月13日午前撮影



沙流川支川額平川の崩壊地の状況
平成15年8月13日午前撮影

土木学会現地視察

平成15年8月28日、台風10号による出水状況の把握、確認をとおして、今後の防災対策に役立てるため、土木学会(団長:北海道大学大学院 長谷川教授)による現地視察が行われました。



沙流川河口部の視察状況



二風谷ダムの視察状況

～現地視察後の調査団コメント～

- ・台風10号による出水は雨が降ってから、洪水が出るまでの時間が短かったことが特徴。
- ・強い雨により、斜面崩壊が認められ、表面が滑っている場合が多い。
- ・沙流川と厚別川で、堤防の有無により大きく被害の状態が異なる。
- ・大雨による流木により、周辺の被害や橋梁の被害が生じた可能性がある。
- ・二風谷ダムは洪水流量を $900\text{m}^3/\text{s}$ 少なくし、下流の負担を軽減した。

調査終了後の主なコメントです。

二風谷ダムの流木処理状況

流木の引き上げ作業は間もなく完了します！

台風10号による出水により、二風谷ダムで約6万7千 m^3 (9月8日現在の推定量)の流木を捕捉しました。下流への流出を防止するため、8月14日より作業に着手し、9月中旬には引き上げを完了する予定です。



二風谷ダム貯水池の状況
平成15年8月15日午前撮影



二風谷ダム貯水池の状況
平成15年9月8日午前撮影

十勝川の出水状況

十勝管内では、各地で総雨量120～360mm程度の大雨となりました。今回の雨の特徴は、特に札内川で大きいこと、時間降雨量が30mmを超える集中豪雨となったことがあげられます。

十勝川下流部の被害は、浸水家屋なし、浸水面積23haとなっています。

また、内水被害が発生した浦幌町、豊頃町、本別町では延べ4台のポンプ車と照明車が稼働し、約8万 m^3 を排水し、内水被害を軽減しました。(速報)帯広開発建設部調べ



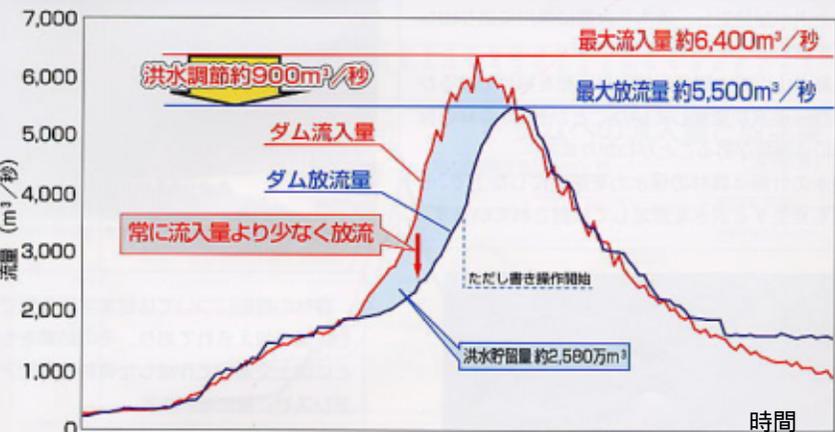
十勝川 豊頃町安骨地先(河口から約15km)
農地冠水状況 平成15年8月10日午前撮影



十勝川 豊頃町安骨地先 排水ポンプ車稼働状況
平成15年8月10日午前撮影

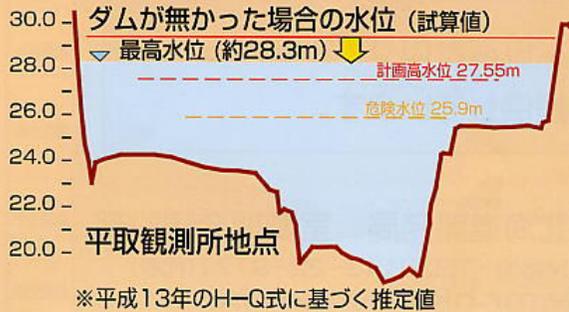
ダムによる洪水軽減効果

二風谷ダム（沙流川）の効果



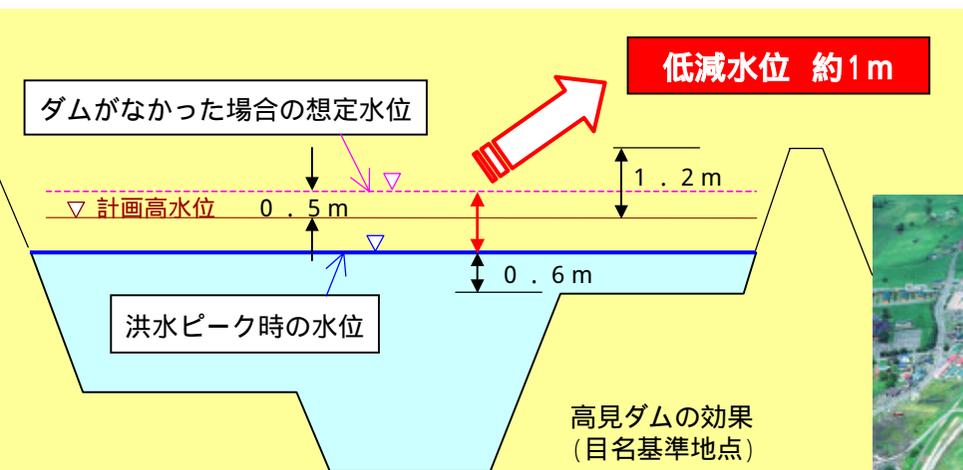
ダムへの流入量より放流量を少なくすることにより、ダム下流域の洪水の水量を低減し、下流（平取観測所地点）の水位を約1m下げることができました。

河川の水位を約1m低減し破堤を回避



二風谷ダム下流の洪水痕跡

高見ダム（静内川）の効果



目名基準地点付近
平成15年8月10日撮影



大きな被害が発生した厚別川と同じ日高地方にある静内川では、高見ダムの洪水調節により、下流市街地（目名基準地点）の水位を約1m下げることができました。
（ダムが無かった場合、計画高水位を約0.5m上回っていたことが想定されます）

北海道開発局は、引き続き治水施設の整備を進めるとともに、適切に河川管理を行い、流域における洪水災害の軽減に努めてまいります。



北海道開発局建設部河川計画課・河川工事課・河川管理課・地方整備課

札幌市北区北8条西2丁目札幌第一合同庁舎

TEL 011-709-2311(代表) <http://www.hkd.mlit.go.jp>